



平成 22 年 11 月 1 日発行 第 10 号

国臨協関信支部茨城地会

発行責任者 中島 哲 (水 戸)

編 集 岩崎 康治 (水 戸)

羽部久美子 (茨城東)

原田 哲也 (霞ヶ浦)

新人紹介

水戸医療センター

中島 哲



皆さんこんにちは。
4 月の人事異動で
新潟地区会から茨
城地区会にお世話
になることになり
ました水戸医療セ
ンターの中島 哲

(ナカジマ サトシ) です。

今回の人事は、遠方のため正直想定外ではありましたが、気持ちを新たに検査科の再構築と育成に奔走しています。

茨城県は初めての地で、茨城といって頭を過ぎったのは水戸黄門、偕楽園、茨城弁、納豆、大洗海水浴場でした。茨城弁はすごく温かみがあって嫌いではありませんが、独特なイントネーションで、患者さんの訴えがわからず戸惑うこともしばしばです。理解するにはもう暫く時間がかかりそうです。

私の自己紹介ですが、生まれは長野県です。北里大学衛生学部衛生技術学科を卒業

後、地元の国立東信病院、長野病院、統合になった長野病院を経て、西群馬病院に副臨床検査技師長として 4 年、新潟病院に臨床検査技師長として 2 年、そして今回、水戸医療センターにお世話になることになりました。異動した県も三県目になり、単身生活は 7 年目に突入しました。

仕事は就職してから 17 年間は生化学・免疫・血液・輸血などの検体系に携わり、40 歳の時に生理検査を担当しました。指導者がいない中、短時間で生理検査室を作り上げるために食欲にがむしゃらに努力したことが、今でも自分の基礎になっています。仕事はやっている期間ではなく、やっている密度と常々思っています。

趣味は運動することが大好きで、スキーとテニスを少々と囲碁をします。スキーは全日本スキー連盟 1 級を 20 代に取得し、若い頃は菅平スキー学校でインストラクターのお手伝いをしていました。最近は運動不足気味なのでスキーやテニスには是非誘って下さい。

水戸医療センターでは、思い描いている検査科像のどこまで構築できるかわかりませんが、求心力を持ってやっていきたいと思います。今や患者が病院を選び『質』が

問われる時代です。個人のモチベーションと協調する姿勢を基本に、自分の仕事に誇りと自信を持てるように皆の後押しをしていきたいと思っています。

また、今年度は茨城地区会長を仰せ付かっています。3施設36名の会員が、お互いの立場を尊重しつつ連携をとっていければと考えています。

皆さんとご一緒させて頂き、自分自身も成長できればと思っています。今後共宜しくお願い致します。

霞ヶ浦医療センター 藏野 信彦



茨城地区会の皆様お久しぶりです。今年の4月1日付けで東埼玉病院より土浦の霞ヶ浦医療センターに転勤して参りました藏野です。茨城県

を離れて6年！土浦を離れて23年！再び戻って来て何か運命的なものを、私の中で勝手に感じています。国立霞ヶ浦病院から転勤する時、2月生まれの娘の1歳の誕生日を、何処で迎えるのか、不安でいた日が懐かしく思い出されます。その娘も今では大学を卒業し働いています。子供も大きくなりましたが、私も年をとりました(^^;)「光陰矢の如し」と言いますが、まさに今、実感しています。でもこの年になって過去を振り返って考えてみると、当たり前の事ですが、全ての事が（結婚、子育て、仕事）つながっているのだと、思えるようになりました。自分のやって来た事、してきた事全て（良い事、悪い事を含め）自分に跳ね返って来るのだと、思えるようになりました。これからは少しでも良いことが多く跳ね返って来るようにしなくてはと考えています。これからも茨城地区会の皆様宜し

くお願い致します。

茨城東病院

此崎 寿美



本年4月1日付で国立国際医療センター戸山病院（現：国立国際医療研究センター病院）より昇任で参りました此崎寿美です。初めて

の方はこの名前を正しく読める方は殆どいません。「このさきひさみ」と申します。此崎性は私の知る限りでは私の兄弟と奈良県に1軒を確認しています。数少ない名前ですので、他にご存知の方がいらっしゃいましたら是非教えて下さい。茨城県での勤務経験はありませんので、はじめましての方々が殆どです。茨城地区会の皆様よろしくお願い致します。

出身地は山口県岩国市で日本三奇橋の1つでもある錦帯橋と白蛇・蓮根で有名な所です。（佐々木小次郎の生誕地でもある）近くには日本三景の「安芸の宮島」もあります。機会があれば是非訪れてみて下さい。いい所ですよ。

転勤3回目で初めての単身赴任となり、茨城県（東海村）に不安を抱えつつ来て半年余り経ちましたが、良きスタッフに恵まれ何とか業務をこなしております。単身生活の方はまだまだ慣れるまでには至っており、今までのツケを多に痛感しております。東京では電車通勤でしたので週1～2冊の読書が趣味と言えは趣味でしたが、こちらでは1kmの距離を車で通勤をしております読書もとんとご無沙汰です。何かよい趣味でも見つけて快適な単身生活をと考えております。月に2回は片道1時間（深夜と早朝）の小旅行をしています。東京は意外と近いのですね。

面白みのない自己紹介となりましたが、地区会の皆様には今後お世話になることが多々ありますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

水戸医療センター 鈴木 芳明



平成 22 年 4 月 1 日付で、国立病院機構横浜医療センターから水戸医療センターへ赴任して参りました鈴木です。

賃金職員を国立王子病院で 3 年間経験し、平成 2 年から国立横浜病院（現横浜医療センター）に 20 年間勤務してきました。長い間同じ施設にいたため、転勤・単身赴任・主任業務と生活が一変し、初めは戸惑いの連続でしたが、どうにか落ち着いて業務に専念できるようになってきました。外へ出てみて、初めて自分の甘さや気持ちの強さが必要なことを知り、よい勉強をさせて頂いています。

当施設では病理を担当しています。前施設でも病理を担当してはいましたが、所変われば仕事の流れや方法も異なり施設による違いを実感しております。ここで新たに学んだことも多々あり、この経験を生かして自分の知識や技術を向上させていければと思っています。

週末にはなるべく神奈川県藤沢市の自宅に帰るようにしています。自宅から 30 分くらいで鵜沼海岸まで行けるので、自転車にサーフボードを載せて湘南の海まで足を運んでます。鵜沼海岸はサーファーが多く混雑状態ですが、江ノ島や富士山を見ながらのんびりとロングボードに乗っていると、仕事の疲れもふき飛び、また新たな気持ちで水戸に行ける様に思います。また、無謀

にも小学 6 年生の一人息子がサッカーをやっているのがきっかけで、地元の初心者歓迎中年サッカーチームに入り汗を流しています。結構走るのがきついですが、やってみると下手は下手なりに面白いものです。

茨城地区会員の方々には 6 月の定期総会・懇親会でお会いしとても気さくな方が多いのを感じました。どうぞ皆様これからも宜しくお願い致します。

水戸医療センター 塩月 絵梨



平成 21 年 11 月 1 日付で国立がんセンター中央病院より水戸医療センターに採用となりました、塩月 絵梨（しおつき えり）です。

がんセンター中央病院から引き続き、現在生理検査業務を担当しております。施設が変わることで今まで知らなかった新しい知識を知ることが出来、自分自身の勉強不足を感じております。9 月からは当検査科で新規に乳腺超音波検査が始まりました。乳腺の超音波画像になかなか目が慣れない日々ですが、現在中谷主任に付いて特訓中です。早く独り立ちすることは技師長からの命でもあり、少々プレッシャーに感じておりますが、早く検査業務が出来るように頑張りたいと思っています。

出身は神奈川県です。川崎市で生まれ、横須賀で育ちました。横須賀は海と緑の自然に囲まれた土地です。水戸医療センターに採用が決まってからは、慣れ親しんだ神奈川県を離れ、病院敷地内の宿舎にて一人暮らしを始めました。家事を両親に任せっきりにしていた生活から一転、いざ一人で行ってみると自炊に洗濯、掃除と慣れないことばかりで、ホームシックになってしま

うこともありまして。買い物のためにと購入したママチャリが気分転換になり、田んぼに囲まれた緑豊かな道を走りながら、茨城は穏やかな土地だなと感じています。そんな自転車でのサイクリングが最近の趣味となっており、いつかは海を見に行ってみたいと夢見ています。

最後になりましたが、中島技師長をはじめ検査科の皆様の温かい支えがあり、恵まれた環境で業務に取り組むことができ感謝しております。生理検査業務を中心に採血業務、緊急検査業務を行っておりますが、少しでも多くのことができるように頑張りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

水戸医療センター 水越 寛



平成 21 年 12 月 1 日付で水戸医療センターに採用になりました水越 寛（みずこし ひろし）です。3 月に東京都の昭和医療技術専門学校を卒業

し、4 月から 11 月の 8 ヶ月間国立がんセンター中央病院で非常勤職員として勤務していました。

出身は神奈川県横須賀です。今回の採用で生まれて初めて実家を離れて一人暮らしをすることとなり、今までほとんどやったことのない炊事や洗濯にとっても苦労しました。そのせいか地元横須賀が恋しくなり、土曜・日曜日に片道 4 時間電車に乗り、毎週のように実家に帰っていました。俗に言うホームシックです。現在は病院にも慣れ、実家に帰る頻度も減りました。親元から離れ、親のありがたさも知り、社会人としても良い経験をさせてもらっていると思って

います。

趣味はたくさんあります。小学生の頃、野球・硬式テニス・水泳・卓球などを習っていたこともあり、スポーツは大好きで多種にわたって経験しました。また音楽も好きで、小学校から中学生の間はピアノを習っていました。その当時は、遊ぶ時間を削ってピアノ三昧の生活でしたので子供ながらにとっても寂しい思いもしました。しかし、初めての発表会で演奏した時、客席からの拍手が忘れられず、頑張って長く続けてこられました。

私には幼い頃から医療の道に進む夢がありました。現在、その夢が叶い臨床検査技師として免疫・血清検査を担当しています。知識も技術もまだまだ未熟で学ばなければならない事は沢山あります。小さい頃、ピアノを必死になって努力したように、1 日 1 日を大切に努力していきたいと思います。

最後になりましたが、毎日仕事に集中して打ち込めるのは、中島技師長をはじめ、先輩方の暖かい支えがあるからだと思っています。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願いします。

霞ヶ浦医療センター 大澤 俊之



初めまして！！臨床検査技師ルーキーの大澤俊之と申します。

以前は、東京都小平市にある国立精神・神経医療研究センターに勤務しておりました。

出身は関東田舎代表と言われる埼玉県秩父市です。引っ越してきて早くも 11 ヶ月が経ちようやく生活リズムがつかめてきた気がします。自分で作る創作料理の味に疑問を感じつつ毎日を過ごしています。

趣味はサーフィン、スノーボードなど体を動かす事がとても好きです。他にスキューバダイビングにも興味があり、今年の夏に初めて挑戦しました。上手く呼吸ができるか不安でしたが時間が過ぎるにつれリラックスできるようになり、海中の魚や景色を楽しむことができました。今まで感じたことのない興奮と感動があり次回はライセンスを取得しようと思っております。サーフィンは始めてから間もないですが、海の男になるために大洗のサンビーチに通っています。大きい波はまだ乗りこなせず小波が丁度良いです。ショートボードで爽やかにライディングできるようになりたいです。スポーツが好きな方がいらしたら是非誘ってください。

これからの目標は、サーフィン同様に人生のビックウェーブを乗り越えられる人間になること、また幅広い知識をもった信頼される医療人になることです。医療の道を歩み始め日はまだまだ浅いですが、チャレンジ精神を忘れずに出来ることから一步步学び活かしていこうと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

茨城東病院

大槻 晋也



はじめまして、茨城東病院の大槻晋也です。新卒として今年から茨城県に配属され、臨床検査技師の一員として働かせていただいています。

茨城に来て気付けば半年が過ぎましたが、色々苦勞をしつつも何とかここまで来ることができました。まだまだ、検査技師としても社会人としても未熟者ですが、よろしくお願いいたします。簡単な自己紹介として、出身地は北海道で大学は長野

県の信州大学に通っていた 22 歳です。趣味はスポーツ観戦と実際にすること、特にサッカーと野球を観ることが大好きで J リーグは鹿島アントラーズも好きですが、昔からジュビロ磐田ファン、海外サッカーではリーガエスパニョーラの R マドリッドファン、プロ野球は巨人ファンです。実際に今やっているスポーツはバドミントンですが、フットサルや野球もやりたいと思っているのでいいところがあれば紹介してください。

現在の仕事としては微生物検査室で、日々菌と格闘しています。当初はまったく何もわからず仕事を続けていけるか不安でしたが、少しずつ仕事を覚えて楽しさも少しだけ感じたりすることができるようになりました。特に PCR は研修にも行かせてもらい、自分的には一番好きな分野です。まだ仕事は始めたばかりで先のことは考えられないですが、まずは目の前の仕事をこなしていって一年間しっかり働くことが目標です。

水戸医療センター 上杉 弘尚



平成 22 年 4 月 1 日、水戸医療センターに採用になりました、上杉弘尚(ウエスギ ヒロタカ)と申します。茨城地区会の

皆様に御挨拶申し上げます。

私の出身は埼玉県で、東京の御茶ノ水にある日本大学理工学部数学科を卒業した後、なぜか新潟の技師学校(北里大学保健衛生専門学院)へと進学いたしました。何も無い…良く言えば自然の豊かすぎる土地で、3 年間、友人たちと共に遊びと勉強(?)にと、雪にまみれながら励んでまいりました。国

家試験終了後に水戸への採用が決まってからは、茨城とはどのような所なのだろう？と耽っておりました。私の実家は山に囲まれた所なので、そこと大差はないだろうと思っていたのですが、予想外に水戸駅周辺は発展していたことに驚きを隠せませんでした。ただ、病院へと行くためのバスがあまりにも無かったので、こちらに引っ越してきた翌日には通勤のためのマイカーを買いに行きました(バスが無い点は実家と同じでしたね)。

最近はそのマイカーに乗り、休みの日などはフラフラと辺りを走っています。筑波山などはまずは体力作りをしてからですが、茨城にいる間にいろんな観光名所を巡っていきたいと思っています。

現在は、血液検査を担当しています。最近はフローサイトもやり始め、毎日が学び、覚えなければならないことばかりです。形態学は正直苦手ではあるのですが、国家試験の記憶が微かにでも残っているうちに血液に携われることになったのは、ある意味良かったと思っています。

最後となりますが、まだまだ何もわかっていない自分が、何とか毎日仕事をやっていけるのも、中島技師長をはじめ、検査科の皆さんのおかげだと感じております。今後とも御指導、御鞭撻のほどよろしく御願い申し上げます。



リリィオウ

1. 川柳も 作れないほど いい職場
2. 水戸黄門 助さん格さん 僕父さん
3. 茨城県 出掛けようにも アシが無い
4. 朝おきて 今日もやるぞと 言いきかせ
5. 茨城県 交通事故が 多いです
6. ホウ レン ソウ 意味がわからぬ 草食系
7. オンコール 役に立てよう 休肝(休刊)に
8. 嫁の家 Let's study 茨城弁
9. あと何年 今年も思う 年の瀬に
10. 水戸の園 咲き誇る花 快樂(偕楽)なり
11. 久々に 帰った我が家も 単身だ
12. 体重計 片足上げて 乗る母よ
13. 愚痴こぼす 旦那は横で 昼寝する
14. 東北の 外れぢやないのだ いばらき県
15. 海の事故 主任の安否が 気にかかる
16. 朝起きて 食パン右手に 夢の中
17. まえ区民 いまは町民 まさかの移籍
18. 夜勤朝 もう来ないでね 救急車
19. 新人に 何を言っても 無反応
20. 新人は 先は読めぬが 酒は飲む
21. ファブリーズ いいかおりする 検査科に
22. おまつりの ころもととのえ はるをまつ
23. 愛犬の 玄関出迎え 疲れ飛ぶ
24. 京都にて 妻の一言 今日美人？
25. 茨城弁 患者の訴え 意味不明
26. 妻離れ 子供も離れて 趣味探す
27. 運動会 いいとこ見せれず 筋肉痛
28. 仕事する 君の背中が 美しい
29. 緊急を 素早くこなす せいかくだ
30. 当直の 引き継ぎまだかと 待ちわびる

31. 患者数 体重みたいに 増えればなあ
32. 常磐道 道を譲った エコカーに
33. 繰り越した 有給休暇 どこへゆく
34. 毎日の 作り笑いが 顔のしわ
35. 年取った 当直仕事が 身に応え
36. 秋深し 虫の音響く 夏休み
37. 老婆心 気遣いすぎて 白髪増え
38. 会議室 静かに進む 時間だけ
39. 頑張った 結果がこれかよ 新人類
40. 明日からと 思うとしない 今からね
41. 八の字から 始めたスキー 今ホの字
42. 釣銭に 手を添えられて 勘違い
43. 茨城の B級グルメ? 水戸納豆
44. 嫁・資格 そろそろととけ 受かつとけ
45. 検査技師 知識は鎧 兜なり
46. まだ2年 身についてしまった 水戸なまり

たくさんの投稿ありがとうございました。

会員の皆さまへ

ご自分の作品以外で優秀と思われる3作品をお選びください。1位5点、2位3点、3位1点となりますので順位をつけて各施設理事を通じまして水戸医療センター岩崎までご投票ください。

(11月末日締切)

優秀作品には忘年会の席で賞品を贈呈いたします。

編集後記

今年の本誌は、9人の新しい仲間のご紹介と新企画、川柳を会員の皆さまに投稿していただきました。どの作品が優秀作品に撰ばれるのか楽しみであります。大作・盗作?・貧作・作文などなど盛り沢山です。

とにかく暑い夏とそれに続く残暑でバテバテになって、やっと秋になり清々しい気持ちになったかと思えば、寒い冬はもうすぐです。寒いのは懷だけで十分なのですが・・・

日に日に寒くなり、インフルエンザの季節を迎えます。

会員の皆さまには、どうかご自愛いただきお忙しい年末を乗り越え、新しい良き年を迎えられますようお祈りいたします。

(記:岩崎)